

平成21年度 ツキノワグマ目撃情報

No.1 (シーズンはじめ～7月29日)

件数	日付	天候	時間	クマのいた場所	クマのその時の様子
1	5/19	晴	9:50	上田代～横田代の間の森林内	大型犬程度の子グマ1頭を連れた親子グマが目撃者に気づき、背を向けて小走りに森の中に入った。
2	5/19	晴	11:30	下ノ大堀 北側掘水林付近	大型犬程度の大きさのクマ2頭が遊びながら山側へ去っていった。
3	5/23	曇	8:00	竜宮公衆トイレ脇	花を観察していると、人間よりもはるかに大きいクマが木道を南に渡り、目撃者に気づかずにつっくり山の中に入っていった。
4	5/24	曇	8:30	ヨッピー吊り橋と下ノ大堀北側掘水林の間	親子グマ(子グマ1頭)が林縁を歩いていた。詳細は遠くてわからなかった。
5	5/24	曇	18:15	研究見本園北側掘水林付近	人間程度の大きさのクマがゆっくり立ち去った。
6	5/27	晴	11:00	上田代	親子グマ(子グマ2頭)が掘水林沿いを食べ物を探しながら歩いていた。
7	5/28	曇	11:00	小沢平から2つめの沢(高石沢)から5分くらい洗沢より	3人で歩いていると、親子グマ(子グマ1頭)が歩いていた。目撃者に気づくと怒ったように向かってきて親が2～3度威嚇してきた
8	5/31	曇(雨上がリ)	5:02～5:13	東電小屋裏の湿原	巡視中、大型のクマが食べ物を探していた。大声をかけるとゆっくり去っていった。
9	6/1	晴	17:28～17:47	ヨシッ堀田代 小屋側高架木道の北の林縁	巡視中、コバイケイソウの葉の間を歩き、時々止まって何かを食べていた。
10	6/2	晴	15:55～18:50	ヨシッ堀田代 小屋側高架木道の北の林縁	巡視中、。断続的に目撃された。小型のクマが何かを探しながらゆっくり移動。しばらくして葉を食べながらミズナラに登った(No.9と同一個体と思われる)
11	6/3	曇	7:40～7:50	ヨシッ堀田代	巡視中、小型のクマを目撃し、静かにしているとクマはその場からゆっくりと立ち去った。
12	6/3	曇(雨上がリ)	18:05～18:57	ヨシッ堀田代	巡視中、木の枝先で葉を食べているクマを目撃した(ミズナラ)。
13	6/4	晴	4:55～4:57	東電小屋裏の湿原	巡視中、ゆっくりと湿原を歩くクマを目撃した。
14	6/5	曇	6:00	六兵衛堀付近	急いで逃げるクマを目撃した。
15	6/5	曇	8:30	牛首～ヨッピー吊り橋間の池塘ベンチ付近	鈴を鳴らしながら歩いていると、木道を横断して森に急いで逃げるクマを目撃した。
16	6/6	曇(雨上がリ)	6:55	東電小屋裏	家族4人で歩いていたら、クマが驚いて目の前を横切っていった。
17	6/6	曇のち雨	16:55～17:07	ヨシッ堀田代南側の掘水林	巡視中、木の上で寝ているクマを目撃した。
18	6/7	晴	16:37～17:05	ヨシッ堀田代 小屋側高架木道の北の林縁	巡視中、小型(1才?)のクマがコバイケイソウなどのブッシュの中を何かを探しながら歩いていた。こちらに気付くとゆっくりと立ち去った。
19	6/10	曇	9:45	六兵衛堀付近	木道を歩いていると、木道を横切って歩くクマを目撃した。クマはゆっくりと立ち去った。
20	6/10	曇	15:00	アヤマ平～鳩待峠間	クマが木道を横切った。
21	6/13	晴	14:30	見晴新道分岐より見晴方面に約100m	木道上を歩いていると大型のクマの背中が見え、ゆっくりと立ち去っていった。
22	6/20	霞	17:30	大清水分岐	一人で木道上を歩いていたら、中型のクマが大清水平方面へ急いで逃げていった。
23	6/21	雨	17:00	三平峠から林内を歩いて最初の石畳付近	一人で木道上を歩いていたら、中型のクマが目撃者に気づかずゆっくり立ち去っていった。
24	6/23	曇	17:00	白砂道 イヨドマリ沢から見晴方向に少し行ったところ	2人で登山道を歩いていたところクマが座っていた。走って逃げたら横を走ってヤブの中に入っていった。
25	6/30	曇(雨上がリ)	5:00	山ノ鼻の入山者センサー付近。木道がまっすぐになるあたりから目撃。	一人で木道上を歩いていたら、やや小型のクマが歩いていて、ゆっくり立ち去った。
26	7/1	曇	12:20	アヤマ平～鳩待峠間 鳩待峠より約700m	2人で鈴を鳴らしながら登山道を歩いていたところ、クマが座っていた。動こうとしないため木を投げたらゆっくり立ち去りヤブの中に入っていった。
27	7/3	曇	10:00	中田代南側山裾	小型のクマが遠くの斜面を歩いていた。
28	7/6	曇(雨上がリ)	17:00	山ノ鼻地区 天然カラマツのあるあたり	中型と思われるクマがササの中を走って逃げていった。
29	7/7	曇	8:00	三平峠 大清水側下 登山道のカーブを曲がったところ	登山道のカーブを曲がったら小型のクマがいた。出会い頭だった。クマが先に気づいて慌ててヤブに逃げていった。
30	7/9	小雨	14:00	一ノ瀬入山口上。石垣より上、橋より下。	登山道を下山中、笹藪の中からうなり声とクマ特有の警戒音が聞こえた。ちらっと見えたのは小型のクマだったので母親がいるおそれがあったので、差していた傘を向けて逃げようとしたら、足を滑らせ転倒し軽傷を負った。
31	7/14	曇	6:45	ハトマチ沢から山ノ鼻方面のシャクナゲが咲いている辺り	花を観察していたところ、中型のクマが急いで木道を横切った。目撃者には気づけなかったようであった。
32	7/16	晴	11:10	天神田代から段吉分岐の間くらいまでのベンチ	ベンチに座っていたら中型のクマが道の反対側から出てきて、ササの中から目撃者をみていた。大声を出したらゆっくり立ち去った
33	7/19	曇	8:30	七入～御池間	バスの中から、車道を横切ってブナ林の中に走っていくのを見た。
34	7/23	曇	9:30	東岐(また)沢 巡視路	巡視中に中型のクマが逃げるのを見た。
35	7/24	曇(雨上がリ)	13:50～14:00	研究見本園	中～大型のクマがゆっくりと至仏山の方向に歩いていった。
36	7/25	晴	14:30	上田代(かみたしろ) 木道より南側	中型のクマが目撃者に気づかずゆっくり立ち去った。
37	7/27	曇時々雨	13:00	見晴新道 赤ナグレ下	燧ヶ岳下山中に中～大型のクマが走って逃げ去るのを見た。
38	7/27	曇(雨上がリ)	18:55	山ノ鼻センサー付近	山小屋内から中型のクマが木道を横切るのを見た。
39	7/29	曇	13:00	原の川上川橋を過ぎて南側	中型のクマが木に登っていた。目撃者には気づいていなかった。
40	7/29	曇	18:55	研究見本園内 中道より山ノ鼻より	中型のクマが何かを食べていた。ミズバショウかもしれない。

※ 尾瀬にはクマが生息しています。この時期には湿原の植物を食べに来たり、掘水林沿いでの目撃が多くなります。  
人がいない所では、鈴等で自分の存在を知らせましょう！  
尾瀬でのツキノワグマの目撃情報がありましたら、尾瀬保護財団(TEL 027-220-4431)までお知らせください

平成21年度 ツキノワグマ目撃情報

No.2(7月30日～8月20日現在)

件数	日付	天候	時間	クマのいた場所	クマのその時の様子
41	7/30	曇	12:15～12:27	尾瀬ロッジセンサー前	小～中型のクマがセンサー脇のシラカバに登っていて、人間に気づいて逃げていった。一時的に通行止め。27分ごろに西から東に木道を渡ったので通行止めを解除した。
42	8/2	曇時々雨	13:45～14:15, 15:05	見本園右側入り口～橋	小型のクマが木道すぐ脇のカラマツの樹上で寝ていた。通行止めの上、追い払いを行ったところ、一時草むらに隠れた。15時5分頃、木道をわたり見本園外に出た。通行止めは翌早朝まで継続し、安全確認の上、解除した。
43	8/5	曇	5:02	尾瀬ロッジ前 入山者センサー付近	小～中型のクマが(尾瀬ロッジからセンサー方向に向かって)左のヤブから右のヤブへすばやく木道を横切った。
44	8/5	曇	12:55	研究見本園	小～中型のクマが見本園の中から出てきて木道をゆっくり歩いていた。目撃者に気づくと見本園の外に出て行った。
45	8/7	雨	15:00	ヨシツ堀田代	東電小屋から2機目の高架木道にヨッピー川の方から小型のクマが上がりようとしたがあがれず、下をくぐって北側に走って逃げた。
46	8/7	雨	17:10	研究見本園奥	巡視中、見本園奥、猫又側の掘水林から至仏山方向にクマが走り去った。
47	8/8	曇	17:40	東電尾瀬橋より東電小屋側の湿原	中～大型のクマが目撃された
48	8/8	曇	19:10	竜宮小屋前	小屋を出たところ、親子熊(子グマ1頭)が小屋の前におり、子グマが吠えて怒ったように向かってきた。驚いて大声で威嚇したところ逃げていった。
49	8/9	曇	8:20	上田代(かみとしろ)	上田代を通行中、やや小型のクマが木道を渡って走って北側に逃げていった。約10名が目撃。
50	8/9	曇	17:23	研究見本園	巡視中に藪が動くのを発見。声を出して威嚇したところ頭を上げたので小型のクマであることが分かった。クマは走って逃げた。
51	8/10	雨	6:00	東電小屋裏の湿原	作業中に大型のクマが川の方へ逃げていくのが見えた。大きな音を立てた。
52	8/10	雨	11:35	上田代(入山者センサーを超え、木道がカーブした少し先)	話をしながら歩いていると、小型のクマがはねるように湿原を歩いていた。一度発見者の方を向き、ゆっくり立ち去った。
53	8/10	曇	17:15-18	研究見本園奥の掘水林	巡視中、ヤブが動いたので静かにしていると、徐々に近づいてきて、10m程度のところで、発見者に気づき、急いで逃げていった。
54	8/10	曇	18:30	尾瀬ロッジ前 入山者センサー付近	小型のクマが木道を北へわたり、その後湿原をゆっくりあるいていった。
55	8/12	晴	13:10	研究見本園	小型のクマが木道の上を歩いていた。
56	8/12	晴	14:00	川上川橋近くの沢沿いのヤブ	非常に小型のクマが沢沿いを歩いていた。こちらに気付いて急いで逃げていくところだった。
57	8/12	曇	18:25-26	テンマ沢	巡視中に比較的小型のクマが何かを食べているのを発見した(ミズバショウと思われる)。
58	8/12	曇	20:20	入山者センサーから10-15m尾瀬ヶ原方向	尾瀬ロッジ入口の階段から小～中型のクマが木道を見本園から尾瀬ヶ原方向に歩いて渡るの見えた。ライトを当てても振り向きもしなかった。
59	8/13	雨	17:00	研究見本園の一番奥、ベンチ付近	至仏山荘の2階テラスから遠くで大型のクマが歩いているのが見えた。
60	8/14	曇(霧)	5:00, 5:15-20	研究見本園	至仏山登山道へ向かう途中のベンチにいたら、見本園奥のベンチ付近を見本園の中から至仏山の方へ2頭の小～中型のクマが走っていった。
61	8/14	曇	6:38	研究見本園の警鐘付近	警鐘付近で立ち上がってこちらを見ていて、急いで逃げていった。
62	8/14	晴	11:00	研究見本園中通り	小型のクマがえさを探していた。
63	8/14	晴	16:15～17	見本園外周	巡視中、木道から15mのところクマが藪の中で何かを探していた。大声をかけたところ慌てて逃げていった。
64	8/15	晴	6:00	尾瀬沼ビジターセンターから三平下方面へ15分ほどの距離	小型のクマが木道を沼から山へ横断した。急いで逃げていった。
65	8/15	晴	16:39	見本園外周	巡視中、見本園外周にいる小型のクマを発見。忍び歩きで歩き、掘水林近くで走った。
66	8/16	晴	10:30	沼尻からVC方向へ200mの地点(沼尻湿原と林の境)	中型のクマが林縁部を走っていた。
67	8/16	晴	11:10	尾瀬ヶ原入山者センサー付近	尾瀬ロッジ前の木道を曲がったところ、30m先の木道をクマが横切った。しばらくして木道から20mの木の股に座っていた。関係者が一時通行止めをして(11:30～44)、追い払いを行った。
68	8/16	晴	16:40, 17:13	研究見本園右側入り口すぐ	巡視中、小型のクマを藪の中に発見。追い払いをしたところ、逃げていった。(別個体の可能性もあり)
69	8/17	晴	7:10	尾瀬ヶ原入山者センサーから40m先のミズナラ樹上	藪の中を歩いて木に登った。木に登り、葉を食べていた。クマ対策員が駆けつけ監視。
70	8/17	快晴	12:00	尾瀬ロッジ前入山者センサーから60～70mの地点から目撃。50m南	中型のクマがミズナラの木に登っていた。
71	8/17	晴	15:50	尾瀬ヶ原入山者センサー付近	巡視中に小型のクマが林縁で何かを食べているのを発見(ミズバショウと思われる)。大声を出すと急いで逃げていった。
72	8/17	晴	16:05	尾瀬ヶ原入山者センサーから約20mの地点	小型のクマがヤブの中から目撃者を見ていた。急いで逃げていった。
73	8/17	晴	17:40, 17:58	上田代 原の川上川橋手前	巡視中に小型のクマが木道の南側をゆっくり歩いていた。18分後に木道の北側を歩いていた。
74	8/18	曇	17:14	研究見本園 奥のベンチ	巡視中に小型のクマがヨシの間で何かを食べているのを発見した。
75	8/19	晴	5:41	研究見本園	巡視中に中型のクマが至仏側分岐付近を木道を越えて急いで山側に逃げていくのを発見した。
76	8/19	晴	9:30	山の鼻VCより100mほど鳩待峠より	非常に小型のクマが木道を歩いていた。急いで逃げていった。
77	8/19	曇	14:30	上田代	中型のクマが立ってこちらを見ていた。こちらに気付くヤブの中にしゃがんでじっとしていたようであった。
78	8/19	曇	17:16	研究見本園右側入り口近くの橋	巡視中、ヤブの中にいるクマを発見。走って逃げていった。
79	8/20	晴	16:00	尾瀬ヶ原入山者センサー付近	小型のクマが草むらから顔を出し、木道を横切り、見本園または猫又川方面へゆっくりと立ち去った。
80	8/20	曇	17:58, 18:30, 18:40	研究見本園右側入り口付近～尾瀬ヶ原入山者センサー	巡視中、小型のクマが木道を歩いているのを発見した。急いで逃げていった。

※ 尾瀬にはクマが生息しています。この時期には湿原の植物を食べに來たり、掘水林沿いでの目撃が多くなります。人がいない所では、鈴等で自分の存在を知らせましょう！  
尾瀬でのツキノワグマの目撃情報がありましたら、尾瀬保護財団(TEL 027-220-4431)までお知らせください

平成21年度 ツキノワグマ目撃情報

No.2(8月21日～10月31日現在)

件数	日付	天候	時間	クマのいた場所	クマのその時の様子
81	8/21	曇	17:00	研究見本園	ボランティア活動中に草むらの中で歩いている小型のクマを発見した。
82	8/21	曇	17:00	至仏山登山口	上記のクマの監視をしている際に別の中型のクマが草むらでエサをあさっていたのを発見した。
83	8/22	曇(雨上がり)	6:00	山ノ鼻から至仏山登山口へいく途中、最初のベンチ付近	散歩中、うなり声がして振り向くと中型のクマが草むらから出てきて、怒ったように向かってきた。
84	8/22	晴	12:49	岩清水～ノ瀬間 滝のそば	滝を撮影しようとしていたら走って逃げた。
85	8/22	晴	16:00	山ノ川上川橋下流	川上川橋を歩いていたところ、中型のクマが下流側を渡っていた。この話を聞いて見に行ったところ、16:20に山ノ川上川橋から山ノ鼻よりの木道を横切った。
86	8/26	晴(霧有り)	5:45	東電分岐から赤田代方向へ約5～10分	中型のクマが木道を走って燧ヶ岳側へ横切った。
87	8/28	晴	18:00	ヨセ沢付近	中型のクマが急いで逃げていった。
88	8/29	曇	6:40	鳩待峠～津奈木間(両カットすぐ下の直線)	業務で車で移動中、山側から中型のクマが道路に出てきたところに鉢合わせした。気づいたときは約50m離れていた。その後クマは急いで逃げた。
89	9/14	晴	18:40	テンマ沢	業務のための移動中、小型のクマが急いで逃げていくのを発見。
90	9/16	曇	8:00	大江湿原～小淵沢田代の間地点	鈴を鳴らしながら歩いていると、ササヤブの中にいる大型のクマを目撃。クマはゆっくり立ち去った。額のあたりが白かった。
91	9/20	晴	17:30-31	テンマ沢から160m程峠より	中型のクマがミズナラの木に登っていた。こちらに気付くとゆっくり立ち去った。
92	9/21	晴	11:30	温泉小屋から東電分岐方向へ500m位向かったところ	小型のクマが木道の上を歩いていた。静かにしているとクマはこちらに気付かずゆっくり立ち去った。
93	9/22	曇	9:00	三条の滝展望台の下の斜面	中～大型のクマが山の斜面から展望台に登ってきた。目撃者は走って逃げたのでその後のことは不明。
94	10/1	晴	11:20	テンマ沢の手前	中型のクマが沢で水を飲んでいて、目撃者には気付かずゆっくり立ち去った。
95	10/26	雨	16:44	カラ沢とテンマ沢の間地点東側の笹藪	中型のクマが急いで逃げていった。
96	10/29	晴	16:30	牛首分岐	写真を撮ろうと竜宮側から牛首分岐方面へ歩いていく途中、北側から湿原を横切るクマを目撃。クマは休憩デッキ付近でしばらくうろつき、走って逃げていった。

※ 尾瀬にはクマが生息しています。この時期には湿原の植物を食べに来たり、掘水林沿いでの目撃が多くなります。  
人がいない所では、鈴等で自分の存在を知らせましょう！  
尾瀬でのツキノワグマの目撃情報がありましたら、尾瀬保護財団(TEL 027-220-4431)までお知らせください